

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	古典探究(選択)				
教科	国語科	単位数	4単位	学年・コース	高校3年 特別選抜(理系)
使用教科書	精選 古典探究 古文編・漢文編				
副教材等	「新しい古典文法」「漢文必携」「みるみる覚える古文単語300+30」 「共通テスト・センター試験過去問題集 古典編」「新国語総合ガイド」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

<p>古典文学作品を読解する力を養成する。 本文の口語訳の確認と読解法の解説の両方を同時進行的に行う。 文法事項を基礎から復習し、読解のための技術として定着させる。</p>
--

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	源氏物語「光源氏の誕生」		10月	枕草子「ありがたきもの」 枕草子「木の花は」	第2学期中間考査
	源氏物語「藤壺の入内」				
	源氏物語「北山の垣間見」				
5月	史記「鴻門之会」 史記「四面楚歌」 史記「項王最期」	第1学期中間考査	11月	大鏡「道真と時平」 大鏡「最後の除目」 大鏡「肝試し」 大鏡「道長と詮子」	
	大鏡「雲林院の菩提講」 大鏡「花山天皇の出家」				
	大鏡「弓争い」 大鏡「三舟の才」				
6月	更級日記「あこがれ」		12月		第2学期期末考査
	更級日記「源氏の五十余巻」				
7月	桃花源記	第1学期期末考査	1月		
8月			2月		
9月	平家物語「忠度の都落ち」		3月		
	平家物語「能登殿の最期」				

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について(観点・評価場面設定・年度末評定)

<p>評価は、次の観点から行います</p> <p style="text-align: center;">① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>なお、各観点別評価の設定については、具体的には次のものを対象とします</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">① 知識・技能</td> <td style="width: 40%;">[定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>② 思考・判断・表現</td> <td>[定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 主体的に学習に取り組む態度</td> <td>授業参加、提出物等の主体的学習活動</td> <td>[]</td> </tr> </table> <p>年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します</p>	① 知識・技能	[定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]		② 思考・判断・表現	[定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]		③ 主体的に学習に取り組む態度	授業参加、提出物等の主体的学習活動	[]
① 知識・技能	[定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]								
② 思考・判断・表現	[定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]								
③ 主体的に学習に取り組む態度	授業参加、提出物等の主体的学習活動	[]							

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	現代文総合				
教科	国語科	単位数	5単位	学年・コース	高校3年 特別選抜(文系)
使用教科書	「精選 論理国語」「精選 文学国語」				
副教材等	「現代文アチーブ2」「要約ドリル 基礎編」「新国語問題集アシスト 現代文編」 「完成 日本文学史ノート」「セレクト漢字検定」「新国語総合ガイド」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

文章を読み取る力、「どういうことか」問題、「なぜか」問題に答える力、要約する力を身に付けることを目標とする。教科書の題材を扱いつつ、入試問題演習も行う。また論理国語の範囲では各単元に登場するキーワードに注目し、そのテーマに関する知識を身に付けることも併せて目標とする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	「市民」のイメージ 「である」と「する」と 「市民社会」について考える 文学の仕事 お砂糖とスパイスと爆発的な何か 小説はどう読めばいいのか？	第1学期中間考査	10月	『雪国』の謎 涙の贈り物 入試問題演習 母親のための酸素マスク 持続可能な福祉社会への道 「私」消え、止まらぬ連鎖 落語の中の経済学 「欲望」と資本主義	第2学期中間考査
5月	入試問題演習 情報ネットワーク社会 疑似群衆の時代 流言とメディア メディアリテラシーについて考える		11月	檸檬 舞姫 陰翳礼讃 無常ということ	
6月	本を読むと路に迷う 想像し物語ること ベル・エポック 靴	第1学期期末考査	12月	入試問題演習	第2学期期末考査
7月	入試問題演習		1月	入試問題解説	
8月			2月		
9月	夢は何語で見る？ 「対話」の言葉をつくる 外来語について考える 靴の話 夏の花		3月		

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います
 ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価の設定については、具体的には次のものを対象とします

① 知識・技能	[定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]
② 思考・判断・表現	[定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]
③ 主体的に学習に取り組む態度	授業参加、提出物、検定受験等の主体的学習活動]

年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	現代文総合		
教科	国語科	単位数 4単位	学年・コース 高校3年 進学(文系)
使用教科書	「精選論理国語（三省堂）」 「精選文学国語（三省堂）」		
副教材等	「新演習 現代文アチーブ3」 「100字要約ドリル 基礎編」 「三訂新版 セレクト漢字検定5級-2級」 「完成 日本文学史ノート」		

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

近代以降のさまざまな文章を読んで理解し、適切に表現する能力を高める。進んで読書することによって、ものの見方、感じ方、考え方を深め、国語能力の向上を図る。また論理国語の範囲では各単元に登場するキーワードに注目し、そのテーマに関する知識を身に付けることも併せて目標とする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	評論		10月	小説 文学史	第2学期中間考査
5月	小説	第1学期中間考査	11月	詩歌	
6月	評論		12月	評論	第2学期期末考査
7月	評論	第1学期期末考査	1月		
8月			2月		
9月	小論文		3月		

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います
 ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

① 知識・技能	[定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]	
② 思考・判断・表現	[定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]	
③ 主体的に学習に取り組む態度	授業参加、提出物、検定受験等の主体的学習活動]	

年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	古典総合				
教科	国語科	単位数	5単位	学年・コース	高校3年 特別選抜(文系)
使用教科書	精選古典探究 古文編・漢文編				
副教材等	「新体系 古文・漢文の演習グレード2」「完成 日本文学史ノート」「新しい古典文法」「漢文必携」 「みるみる覚える古文単語300+30」「新国語問題集アシスト 古典編」「新国語総合ガイド」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

<p>古典文学作品を読解し、出題に解答する力を養成する。 本文の口語訳の確認と読解法の解説の両方を同時進行的に行う。 入試問題演習を行い、決まった時間内での読解法と、設問傾向を理解した上での解答力を養成する。</p>
--

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	枕草子 すさまじきもの 中納言参り給ひて 雪のいと高う降りたるを 白氏文集「香炉峰下～」 古文真宝	第1学期中間考査	10月	桃花源記 売鬼 入試問題演習 更級日記 あこがれ 源氏の五十余巻	第2学期中間考査
5月	漁父辞 春夜宴桃李園序 入試問題演習 源氏物語		11月	建礼門院右京大夫集 平家物語 俊頼髓脳 無名抄	
6月	光源氏の誕生 藤壺の入内 北山の垣間見	第1学期期末考査	12月	完璧帰趙 陰翳礼讃 勿頸之交 入試問題演習	第2学期期末考査
7月	論語 孟子 荀子 老子 莊子 入試問題演習		1月	入試問題解説	
8月			2月		
9月	大鏡 雲林院の菩提講 花山天皇の出家 弓争い 三舟の才		3月		

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

<p>評価は、次の観点から行います</p> <p style="text-align: center;">① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度</p> <p>なお、各観点別評価の設定については、具体的には次のものを対象とします</p> <p>① 知識・技能 [定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]</p> <p>② 思考・判断・表現 [定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 授業参加、提出物等の主体的学習活動]</p> <p>年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します</p>
--

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	古典総合				
教科	国語科	単位数	4単位	学年・コース	高校3年 進学(文系)
使用教科書	精選古典探究古文編、精選古典探究漢文編				
副教材等	「新体系 古文・漢文の演習グレード2」「完成 日本文学史ノート」 「みるみる覚える古文単語300+30」「新しい古典文法」「漢文必携」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

古典文学作品を読解し、出題に解答する力を養成する。
 古典文法を理解し、語彙力を身につけ、多様な思想や文化を理解する力を養成する。
 本文の口語訳の確認と読解法の解説の両方を同時進行的に行う。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	古文(物語)		10月	漢文	第2学期中間考査
5月	漢文(小話・史伝)	第1学期中間考査	11月	古文(物語・評論)	
6月	古文(物語・和歌)		12月	漢文(文章・漢詩)	第2学期期末考査
7月	漢文(思想)	第1学期期末試験	1月		
8月			2月		
9月	古文(随筆)		3月		

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- | | | |
|-----------------|-------------------------|---|
| ① 知識・技能 | [定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率 |] |
| ② 思考・判断・表現 | [定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率 |] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 授業参加、提出物等の主体的学習活動 | |

年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	国語総合研究				
教科	国語科	単位数	3単位	学年・コース	高校3年 特別選抜(理系)
使用教科書	「精選 論理国語」「精選 文学国語」「精選 古典探究 古文編・漢文編」				
副教材等	「現代文アチーブ2」「要約ドリル 基礎編」「古文単語330+30」「新しい古典文法」「漢文必携」 「共通テスト・センター試験過去問題集 現代文編・古典編」「セレクト漢字検定」「新国語総合ガイド」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

文章を読み取る力、「どうしたことか」問題、「なぜか」問題に答える力、要約する力を身に付けることを目標とする。古典分野では本文を口語訳する力を身に付ける。教科書の題材を抜い一つ、入試問題演習も行い、決まった時間内での読解法と、設問傾向を理解した上での解答力を養成する。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	現代文 評論	第1学期中間考査	10月	古文 評論 漢文 思想	第2学期中間考査
5月	古文 物語		11月	現代文 評論・小説	
6月	現代文 小説	第1学期期末考査	12月	現代文 評論・小説	第2学期期末考査
7月	漢文 文章		1月	入試問題解説	
8月			2月		
9月	現代文 評論		3月		

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価の設定については、具体的には次のものを対象とします

① 知識・技能	[定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率]
② 思考・判断・表現	[定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率]
③ 主体的に学習に取り組む態度	授業参加、提出物等の主体的学習活動]

年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	国語総合研究				
教科	国語科	単位数	3単位	学年・コース	高校3年 進学(理系)
使用教科書	「精選論理国語」「精選文学国語」				
副教材等	「LT 現代文2」「現代文百字要約ドリル 入門編・基礎編」 「三訂新版 セレクト漢字検定5級-2級」「新国語総合ガイド」				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

受験に向けての知識、論理的思考能力、記述力を身に付けることを目標とする。各单元の中で、本文を要約する力、自らの考えを論理的に表現する力を身に付ける。また論理国語の範囲では各单元に登場するキーワードに注目し、そのテーマに関する知識を身に付けることも併せて目標とする。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	单元名	評価方法	月	单元名	評価方法
4月	評論		10月	小説 文学史	第2学期中間考査
5月	小説	第1学期中間考査	11月	詩歌	
6月	評論		12月	評論	第2学期期末考査
7月	評論	第1学期期末考査	1月		
8月			2月		
9月	小論文		3月		

※ 高校3年生は第2学期期末考査まで実施

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- | | | |
|-----------------|-------------------------|---|
| ① 知識・技能 | [定期考査の「知識・技能」配当の問題の正答率 |] |
| ② 思考・判断・表現 | [定期考査の「思考・判断・表現」配当の正答率 |] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | 授業参加、提出物等の主体的学習活動 |] |

年度末評定は、各学期の観点の評価をもとに年度末の観点の評価を確定させ、その組み合わせで決定します